



2025 年度 8 月号

はやしクリニック キッズ・ケアルームだより



いよいよ夏本番！！ 暑さはあいかわらず続いていますが、ヒマワリを見ると太陽に向かって元気いっぱい背伸びして笑っているようです。子ども達も、真夏の暑さに負けることなく、元気いっぱいに夏を楽しんでほしいですね。7月のキッズ・ケアルームでは、感冒・上気道炎・手足口病・ヘルパンギーナ・水痘などで62名の利用がありました。



はやし先生教えて😊コーナー

- ① よく食べて、元気なのに急に熱が出たので病院に行きましたが、病院に着くと解熱していました。一時的に熱が上がってしまうのはなぜですか？

人間の体温は一日のうちに 0.6℃は変動すると言われています。ずっと一定ではありません。とくに小さな子どもは環境温度によって変動しやすいので、37 度後半の発熱は涼しいところで1 時間ほど経ってから再度計測してください。体温が 38 度以上は自然の変化ではあまりない事です、時間に余裕があれば半日程度様子を見てから受診したほうが良いと思います。保育園で発熱があったと言われた場合は翌日の登園があるので早めの受診になるでしょう。そんな時に受診時に解熱していた場合は、翌日朝も平熱ならば登園して差し支えないと思います。カゼにかかっても発熱しないこともあるので、すぐに下がってしまうことも不思議ではありません。

- ② 薬が苦手で全身で嫌がります。ジャムやアイスと一緒に食べても吐き出してしまいます。どうしたらいいのでしょうか？

小さい子に薬を飲ませるのは大変ですね。水などの液体に粉薬を混ぜると、正確に全量を飲めなかったり吐き出しやすくなるので、1 歳過ぎていればジャムやはちみつなどの練りものの小さじ半分くらいに混ぜて少しずつ、さらにヨーグルトやアイスと少しずつ一緒に食べることも試してみてください。おなかですいているときで良いです。上あごやホップ内側に塗って飲み物で流し込むのも、「おくすり飲めたね」などのゼリーもいろいろな味があるので試してみましょう。

他にも良いアイデアがあったらぜひキッズ・ケアルームや外来で教えてくださいね。



～保育室のお弁当について～



お弁当と言われるとハードルがあがってしまうかもしれませんが、キャラ弁などは 必要ありません。『お子さんの好きなもの』で大丈夫です。1 歳未満児はもちろんのこと、普通食のお子さんでも市販のレトルト食品を持参しても大丈夫です。お子さん好きなものをお持たせください。



★誠に勝手ながら8/12(火)～8/15まで夏休みとさせていただきます。